

2025 年度相談通訳者認定試験 応募要項

■応募の要件

次の（１）～（３）のすべてに該当する人

- （１）原則 18 歳以上
- （２）第 1 言語において、大学入学相当の語学力と知識がある。
- （３）コミュニティ通訳における 4 分野（法律・行政・教育・こころの相談）のいずれかの相談現場にて、通訳経験が 3 年以上ある。

※ 通訳対象言語において Common European Framework of Reference for Languages (CEFR) :B2 以上が目安（過去 5 年以内に B2 に相当する資格の取得）。但し、日本語は日本語能力試験 N1、中国語は HSK 5 級・中国語検定 2 級以上とする。通訳対象言語で高等教育を受けていない場合は、対象言語において相当の語学力・知識があるかを試験等で確認する。

■対象言語（2025 年度）

中国語、英語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語

■応募方法

以下の応募書類を機構ウェブページからダウンロードして事務局まで郵送ください。

- ・ 経歴書 <https://tassk.org/wp-content/uploads/2020/07/keirekisyo.docx>
- ・ 活動実績書 <https://tassk.org/wp-content/uploads/2020/07/katudoujisseki.docx>
- ・ 対象言語、日本語に関する資格試験の認定証等の写し

■応募締切

2025 年 11 月 28 日（金）消印有効

■試験内容

≪ 1 次試験（書類審査） ≫

応募要件を満たしているかについて問う

≪ 2 次試験（筆記試験） ≫

司法、行政・福祉、教育、こころの相談の各分野における基礎的な知識、また相談通訳者の倫理について問う（日本語での試験・客観式テスト）

≪ 2 次試験（実技試験及び面接） ≫

通訳場面を想定した実技試験を行うとともに、実技試験後に試験の振り返りを兼ねた面接を行う

	評価の対象	試験の方法	時間数
1 次試験	実務経験	書類審査	
2 次試験	基礎知識	4 分野の指定図書の中から出題し、選択肢を与えて選ばせる方式の試験	70 分
	倫理	○×による正誤選択式の試験	20 分
	面接	面接試験	20 分
	技術（スキル）	法律（司法）相談またはこころの相談の場面を設定した逐次通訳の実技試験	20 分

■参考図書

- ・『外国人相談のための基礎知識』（松柏社）
- ・『医療通訳学習テキスト』（創英社）
- ・『外国人の子ども白書』（明石書店）、進学ガイダンス等の子どもの教育にかかわる資料

■1 次試験会場 ※1 次試験合格者に 2 次試験会場を別途案内します

【筆記試験】および【実技試験・面接試験】

タワーホール船堀（東京都江戸川区船堀 4 丁目 1 番 1 号）

<https://www.towerhall.jp/access/>

■費用

1 次試験受験料 3,000 円／2 次試験受験料 17,000 円／認定料 10,000 円

■スケジュール

2025 年 10 月 15 日（水） 認定試験受験者募集開始

2025 年 11 月 28 日（金） 応募締切（消印有効）

2025 年 12 月 20 日（土） 1 次試験合否発表（メールにて通知）

2026 年 2 月 1 日（日） 午前 2 次試験筆記テスト実施（タワーホール船堀）

午後 2 次試験実技・面接試験実施（タワーホール船堀）

3 月中 2 次試験合格者発表

問合せ先 午前 10:00～午後 5:00

一般社団法人 多文化社会専門職機構 相談通訳者認定試験係

TEL:03-6261-6225 / E-mail:nintei@tassk.org

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-3 神田古書センター6F 内